

学校教育目標：ふるさとを誇りに思い、やさしく・かしこく・たくましく生きる麓っ子の育成
～みんなにとって、気持ち（居心地）のよい学校にしよう～



チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

麓小学校だより

令和4年3月24日号

文責 校長 木村 嘉身

TEL 0942-83-2013

<https://www.education.saga.jp/hp/fumoto-e/>

教科「日本語」マナー教室【6年】

教科「日本語」の学習で、6年生は、「マナー教室」を行っています。これから社会を生きていく上で役に立つ、礼の仕方や歩き方、入退室の仕方、受け答えの仕方などを教室で学んだ上で、校長室で実践することにより、一人一人のお子様の自信や成長に繋がります。

受け答えでは、「小学校で一番の思い出とその理由」、「将来の夢とそのために頑張っていること」について尋ねました。緊張する場面ではありましたが、全員が、しっかりと受け答えをすることができました。小学校を卒業する子ども達の成長に、担任とともに感動しました。思い出で多かったのは、修学旅行、運動会、宿泊学習でした。また、夢については、今はなくてもよいことを確認した上で、今、頑張っていることやこれから頑張りたいことを力強く話してくれました。マナー教室があることを、事前にご家庭で話している子ども達が多かったことに驚きました。

6年生の子ども達は、これからも、自分の夢や目標に向かってしっかりと歩いていくことができるでしょう。マナー教室では、一人一人がたくましく輝いており、子ども達と直接話すことができても幸せでした。



しっかり受け答えができる麓っ子

以下に、マナー教室を受けた後の子ども達の感想を紹介いたします。

- マナーをきちんと守ることは難しいことだなあと感じました。今日やったことを胸に留めて、これからは生かしていこうと思いました。
- 校長先生とお話しするのは楽しかったです。私は、最初緊張していたけど、しっかりと自分の考えを伝えられたのでよかったです。日本語で学んだことをしっかりと発揮できたのでよかったです。
- 校長室に入った瞬間、ドキッとしましたが、視線、言葉遣いにも気を付けて話すことができました。次は、立礼、ノックなどに気を付けて、職員室などへ行くときは意識して入りたいです。
- マナー教室を受けて自分の姿勢を直そうと思いました。少し背が曲がっていたので中学校までに直します。
- 校長先生の「応援しています」など、温かい言葉を言ってきて、とても嬉しかったです。
- マナーを知ることにより、いざ使うときに役に立つのでよかったです。
- 今日は、座っている時、視線が動いてしまったり、立礼が乱れてしまったので、次は気を付けたいと思います。
- 校長先生に思いを伝えることで、少し曖昧だった夢がはっきりしました。

二分の一成人式【4年】

4年生は、3月9日（水）、体育館で、新型コロナウイルス感染拡大対応を行った上で、学級ごとに、「二分の一成人式」を実施することができました。予定していた時期が、まん延防止等重点措置期間と重なり実施できなかったため、今回、保護者の皆様をお招きした上で実施することができました。担任も子ども達もとても喜んでいました。

式では、10歳の節目、成人式までの半分の時期を迎えた子ども達が、保護者の皆様に将来の夢を一人一人発表したり、歌を披露したり、感謝状を渡したりしました。

そして最後に、子ども達は、サプライズとして、それぞれの保護者の皆様から我が子に宛てた手紙を受け取りました。手紙を読み始めると、思わず涙を目に浮かべる子ども達もいました。

このように、親子で成長を喜んだり、普段は言えないお互いの気持ちを伝え合ったりすることは、子どもが成長する上でとても大事なことだと思います。ご出席いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。また、4年生のみなさん、準備や練習、そして、本番、先生と一緒によく頑張りました。



ユニバーサルポッチャ ～篠原様よりポッチャセットの寄贈～

新型コロナウイルス禍で不自由な学校生活が続く子どもたちに笑顔を届けようと、鳥栖市の篠原建設の篠原隆博様より、ポッチャ競技のセットを寄贈していただきました。

ポッチャは、ヨーロッパで生まれたスポーツで、老若男女、障がいのあるなしに関わらず、多くの人と一緒に競い合い楽しめる競技です。パラリンピックの正式種目ですので、昨年東京パラリンピックでご覧になった方も多いのではないかと思います。

子ども達は、早速、ルールを確認しながら、友達と協力してポッチャの競技を楽しむことができました。そして、篠原様には、ポッチャ競技を楽しんだ子ども達から、手紙で感謝の気持ちを伝えることができました。篠原様、ありがとうございました。

